



TITLE:

# アンダーソンモデルの厳密解とその応用に関する理論的研究

AUTHOR(S):

---

CITATION:

アンダーソンモデルの厳密解とその応用に関する理論的研究. 物性研究 1986, 45(5): 1-1

ISSUE DATE:

1986-02-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/91888>

RIGHT:

科研費研究会報告

アンダーソンモデルの厳密解と  
その応用に関する理論的研究

昭和 60 年度 文部省科学研究費 総合研究 A

研 究 会 報 告 書

課題番号 58340020

昭和60年度科研費総合研究(A)

「Anderson Modelの厳密解とその応用に関する理論的研究」

研究会報告書

上記標題の研究会を昭和60年12月9日-11日の3日間、大阪ガーデンパレスで開きました。3年間続いたこの研究班も最終年度を迎えましたので、今回は研究分担者以外で上記標題と関係のある研究をされている方々もお招きして以下に記しましたプログラムで研究会を開催致しました。活発に討論出来る時間的余裕もあって、充実した研究会であったと思っています。前回に引き続き、今回もまた物性研究の紙面を借りて、この研究会の内容を発表者から報告していただくことに致しました。

研究代表者 興地斐男

研究会プログラム

12月9日(月) 14:00-17:30

座長 興地斐男

はじめに

興地斐男

「軌道縮退Anderson Modelの磁氣的熱力学的性質」

川上剛雄、興地斐男

「Ce化合物における近藤格子の形成」

大貫惇睦、小松原武美

「価数揺動問題の現状」

糟谷忠雄

19:30-

分担者会議

12月10日(火) 9:00-12:00

座長 糟谷忠雄

「モンテカルロ法によって高密度近藤状態を調べる」

斯波弘行

「周期的s-dモデル」

恒藤敏彦、加藤勝

「一次元Anderson Model模型への繰り込み群の応用」

馬越健次、吉森昭夫

13:30-17:00

座長 吉森昭夫

「合金系の高密度近藤状態」

笠井秀明、吉森昭夫

「高密度近藤系中の重い電子」

黒田義浩

「重い電子系の超伝導」

上田和夫

「A15型化合物とHeavy Fermions」

松浦民房

19:30-21:00

座長 近藤淳

「表面の電子励起と動的過程」

塚田捷

「空間局在したクーバー対による超伝導と計算機シュミレーション」

今田正俊

12月11日(水) 9:00-12:00

座長 金森順次郎

「Ce化合物絶縁体の内殻光電子・光吸収スペクトル」

小谷章雄

「アンダーソン局在と磁性不純物」

福山秀俊

「A Closed Form Solution for the Hopping Rate of Charged Particles  
in Metals」

山田耕作